

令和6年度事業計画

1. 事業計画

日本経済は、コロナ禍を乗り越え緩やかな回復基調を取り戻しているものの、市内中小企業は、物価の高騰や深刻な人手不足等の様々な課題に直面している。

このような状況の下、当財団では事業者の目線に立ち、創業・販路開拓・事業承継・新分野進出等の企業の成長段階に応じた各種施策を着実に実施するとともに、中小企業の人材確保・定着の支援強化をはかるため、公益財団法人神戸いきいき勤労財団との統合検討を行い、双方のネットワークを活かして産業振興施策と雇用施策を一体的に推進していく。

今後も市政の一翼を担う団体として、市との相互連携をはかりながら、社会の要請をふまえた最適な支援メニューを提供する最前線の組織として事業者の伴走支援を行い、神戸経済の発展に寄与する。

2. 公益目的事業

(1) 中小企業等支援事業

ア 創業・新事業の支援

(ア) 神戸開業支援コンシェルジュ

目的：創業の裾野を拡大する。

施策：・当財団が中心となる支援機関との連携によるセミナー、専門相談の実施
・創業後のフォローアップの実施

(イ) 食のスタートアップ支援事業

目的：飲食店の開業を支援する。

施策：・阪急オアシス神戸三宮店内の1区画で、飲食店の開業を目指している方に対しチャレンジの場を提供
・神戸開業支援コンシェルジュコーディネーター等の派遣

(ウ) インキュベーション施設（神戸ハーバーオフィス）の提供

目的：創業希望者や創業期企業を育成する。

施策：・神戸市産業振興センター内での事業スペースの提供
・専門家による経営支援

イ 販路開拓・拡大の支援

(ア) 販売チャレンジパイロットショップ

目的：生活文化産業系事業者のさらなる事業展開を支援する。

施策：市営地下鉄等の駅構内スペース等を活用し、飲食・物販等のテストマ

ーケティングや販路開拓を行うチャレンジの場（愛称：K O B E そらゆめマルシェ）を提供

（イ）神戸セレクション

目的：神戸の魅力を感じられる選りすぐりの逸品を認定し、新たな神戸ブランド創出、販路拡大を支援する。

施策：①新たな神戸セレクションの認定

これまでの百貨店販売会を中心とした支援に加え、

- ・市外各種イベントへの参加による域外でのPR・販売促進
- ・市内ポップアップ出店等による地元での認知度アップ
- ・ECモールサイトへの紹介や「神戸セレクション」ウェブサイト・インスタグラムを活用したPR支援

を実施することで、市内認知度を高めつつ全国展開を推進

②百貨店販売会

認定商品をはじめ地場産品等の全国への販路拡大の支援として各地の百貨店で販売会を実施

（ウ）販路開拓コーディネーター事業

目的：販路開拓や新事業への展開、新商品開発力の強化を支援する。

施策：財団職員がアドバイザーとともに中小企業の課題を整理し、販路拡大に向けた計画策定等の伴走型支援を実施

（エ）航空機産業参入支援

目的：今後大きく成長することが見込まれる航空機産業への地元中小製造業の参入をさらに促進する。

施策：将来に向けた一貫生産体制の構築を目標に、地元中小製造業グループの品質保証体制や製造技術力強化等を支援

ウ 情報化・情報提供

（ア）神戸発・優れた技術

目的：認定企業の情報発信による販路開拓等を支援する。

施策：・引き続き優れた技術や製品を有する中小企業を「神戸発・優れた技術」として認定

- ・認定企業の技術製品や強みをわかりやすく紹介する広報媒体により、全国に発信

（イ）広報・広聴

目的：中小企業に対し支援策の活用を促す情報発信および広聴を強化する。

施策：・ホームページ、SNSによる施策情報および利用事例等の情報発信

- ・DXやSDGs、カーボンニュートラルに関する取り組みの発信
- ・企業訪問によるヒアリング調査の実施と企業データの蓄積

(ウ) 神戸未来共創思考サロン運営事業

目的：中小企業のDXの取り組みを支援する。

施策：中小企業のDXの実現に向けたビジネスアイデアや事業計画を創出するとともに、神戸発の製品・サービスを持続的に生み出すコミュニティ形成を支援

エ 人材育成の支援

(ア) 神戸マイスター

目的：市が「神戸マイスター」と認定した全国的に通用する卓越した技術・技能者の社会的認知の向上をはかるとともに、技術・技能を継承・発展させる人材の育成を支援する。

施策：・「神戸マイスターフェスティバル」「神戸マイスター交流サロン」等の実施
・「ゲストティーチャー制度」等での後進指導

オ 経営課題の解決支援（経営革新支援）

(ア) 専門家派遣

目的：中小企業等に必要な専門家を派遣し、経営に関する多様な課題の解決を支援する。

施策：・経営力の向上、ISO認証取得等の支援
・商店街・小売市場の活性化等の支援
・DXやSDGs経営の推進に向けた伴走支援

(イ) 企業×クリエイターマッチング事業（新規）

目的：クリエイターを派遣し中小企業の経営課題の解決を支援するとともに、都市型創造産業人材の集積とビジネス面でのつながり形成を支援する。

施策：・経営課題を抱える中小企業にクリエイターを派遣
・経営課題を抱えるクリエイターが相談できる相談窓口の設置
・クリエイターの事業成長を加速する集合研修

(ウ) カーボンニュートラル伴走支援事業

目的：中小企業のカーボンニュートラルの取り組みを促進し、脱炭素経営による企業価値の向上を支援する。

施策：・独立行政法人中小企業基盤整備機構と連携した、温室効果ガス削減計画策定・実行ならびに中小企業版SBT認定取得を伴走支援
・伴走支援にかかる費用の一部を補助

(エ) 知的財産権取得促進連携事業

目的：中小企業の知的財産権取得を促進し、競争力の強化を支援する。

施策：・INPIT 兵庫県知財総合支援窓口と連携し、知的財産権取得のための課題抽出、取得を支援
・知的財産権出願に要する費用の一部を補助

カ 相談・セミナー・研修等

(ア) 100年経営支援事業

目的：中小企業の事業承継の円滑化をはかり、地域に根付いた価値ある企業を次世代に引き継ぐ。

- 施策：
- ・企業ヒアリングによる事業承継ニーズの掘り起こし
 - ・専門家の訪問によるプッシュ型支援を実施
 - ・後継者不在企業と起業家等第三者とのマッチングを実施

(イ) ワンストップ相談体制

目的：中小企業の様々な経営課題に対応するための相談および案内を行う。

- 施策：
- ・「ひょうご・神戸経営相談センター」における、県・市・商工会議所等支援施策の総合的な案内
 - ・神戸商工会議所と連携した、経営・金融に関する相談
 - ・兵庫県技術士会と連携した、技術に関する相談

(ウ) セミナー・研修

目的：中小企業に従事する人材の能力向上をはかる。

- 施策：パソコン講座のほか、中小企業支援機関等と連携し、セミナー・研修を開催

(2) 施設の管理運営

(ア) 神戸市産業振興センターの管理運営

第5期指定管理の4年目にあたる令和6年度も引き続き、中小企業振興の総合的な拠点施設として会議室、レセプションルーム等の利用促進をはかるとともに、利用者の視点に立った、より安全・安心で快適なサービスを提供する

<具体的な内容>

- ・中小企業の人材育成と定着を支援する人材育成研修を実施
- ・隣接駐車場との提携による会議室等利用者への駐車場割引券の交付
- ・託児のための会議室使用料減免
- ・会議室のカーペット・クロスの更新
- ・照明LED化等によるカーボンニュートラルの取り組み推進

3. 収益事業等

(1) 施設事業

神戸市産業振興センター内のレストラン運営と自動販売機の設置により、施設利用者の利便性の向上をはかる